

安佐南区防災訓練・防災フェア

＜原南小学校において開催決定！＞

開催にあたり、地域の方々の
ご協力を願いいたします。

日時：令和6年11月17日（日）

場所：原南小学校体育館・グラウンド

震度6クラスの大規模地震の発生により、安佐南区全域が壊滅的な被害を受けたと想定し、原南小学校で自主防災会連合会、区役所、消防署、消防団及び防災関係団体が一体となり、「指定避難場所運営マニュアル」の検証訓練を実施、併せて防災フェアを開催して住民の防災意識の高揚を図り、災害に強いまちづくりを目指します。

近年では、阪神淡路大震災、東日本大震災、能登半島地震等各地で大きな震災が発生してきました。

今後、広島県で甚大な被害が想定される海溝型地震として、南海トラフ地震は、マグニチュード8～9クラス、30年以内に発生する確率は70%～80%、安芸灘～伊予灘～豊後水道地震は、マグニチュード6.7～7.4程度、確率は40%程度と言われています。

また、広島市周辺には多くの活断層帯があり、その中の岩国～五日市断層帯は、マグニチュード7程度が予想され、この内陸型地震の発生時期は不明とされています。

こうした災害に備え、家庭内での備え「自助」・地域の方々の助け合いによる「共助」・県、市、消防、警察、自衛隊など公的機関による「公助」のそれぞれの役割を考えておくことが必要です。



人形を使っての
救命救急体験



避難所運営
マニュアルの
検証訓練



起震車での地震体験

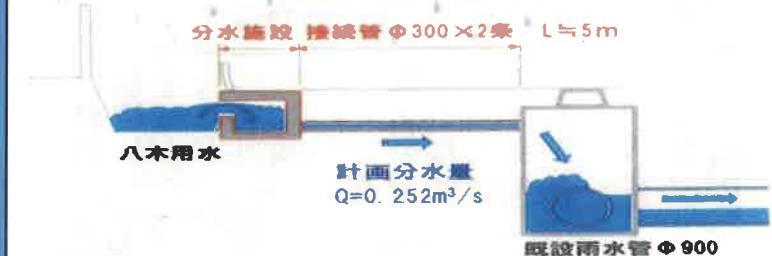


煙体験



※写真は、城山北中学校で
行われた昨年度の様子

〈西原・長束地区の浸水対策〉 八木用水分水施設 来年度設置予定！



当地区は、集中豪雨の際などには、宅地や道路に降った雨が一気に八木用水に流入して溢れ出し一部の地域において浸水被害が発生しており、早急な対策が求められています。

具体的な対策として、広島市が八木用水に流れ込む雨水の一部を分水する新たな施設を来年度設置し、西原ポンプ場から排水することで浸水被害の防止を図ることとしました。

地域の皆様に愛される公民館へ



館長 中村 克司



中通り自治会
信藤 章代
(八十八歳)

元気なお年寄り

四月一日付け人事異動で祇園公民館長に着任した中村です。皆様には、日頃から公民館の各種事業や運営に関しまして格別のご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。さて、広島市では少子高齢化が加速するなど、われわれ地域社会を取り巻く環境は刻々と変化しています。人と人との関係が希薄になり、地域の在り方が問われている中で、地域コミュニティの活性化を図っていくことは喫緊の課題であると認識しています。

このため、当館では主要事業である「祇園公民館まつり」や「ぎおんひろば」等の開催を通じて、引き続き参加者相互の交流促進と地域連携の推進に努めてまいります。社会福祉協議会をはじめとする各種地域団体の皆様におかれましても、ぜひ公民館を生涯学習の場、あるいはまちづくり活動の場としてご活用いただければ幸いです。

私は公民館をご利用いたぐグループ・団体の方に対し、よく「おたがいさま」という言葉を使って館運営へのご協力をお願いしています。この「おたがいさま」は、明るくすみよいまちづくりにもつながる、重要なキーワードの一つかもしません。

これからも地域の皆様に愛される公民館となるよう、職員一同頑張ってまいります。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

四 人生の先輩として一言

一 健康への心掛け
なんでも食べるようにしている。早寝早起き実行、朝は早く起き、一番に仏様の花の水替え、ご先祖様に感謝の気持ちを伝える。朝食の仕度、おいしい味噌汁を作り食べる時が最高の喜び。脳の衰えを防ぐ為新聞の活字に目を通して不平不満は言わない。免疫力をつける、月に一度は病院にて診察、今の所悪いところなし、健康の維持に努めたい。感謝感謝。

二 今まで一番の思い出
私がとつては戦時中、原爆。戦後は思い出が詰まっている全てが一番。その中で我々には縁遠い俳優の寺田農さん宅の新築披露に家族全員を呼んで頂いたこと、やはり芸能人の集まり大変キラビヤ力でした。先達で亡くなれ残念に思つております。とても演技力の優れた俳優さんでした。残念です。合掌。

三 生き甲斐は何ですか

曾孫の成長、四歳にして「漢字」を覚えて「詩」を書いて見せてくれた、ビックリ!!私たちでも考えつかない「詩」。スポーツもすごい、この子も三代に渡つてプロサッカーに入れるか?父の親お爺ちゃんを超えるか?兎に角楽しみ、長生きして見届けたい。

人生くよくよしない、成功すれば必ずジエラシー邪魔をする者がいる、これが人間。何事にも邁進すること!!

赤い羽根共同募金

ご協力ありがとうございました。

令和5年度の赤い羽根共同募金活動は、物価上昇に加え能登半島地震という大きな災害に見舞われ、多くの方が心を痛める中の実施となりました。

町内会・自治会の役員の方や多くの学区内の皆様から募金活動にご協力を頂くことができ、原南学区の募金額は59万8518円となりました。

地域の皆様から寄せられた募金は、地域の高齢者や障がいのある人、子どもたちに対するさまざまな福祉活動に大切に活用させていただきます。私たちの身近なところでは、いきいきサロン、敬老会等にも募金が役立てられています。

今年度も共同募金へのご協力、よろしくお願ひ致します。

令和5年度原南学区募金実績額

街頭募金	63,218
中町内会	153,000
中通り自治会	59,800
西町内会	57,500
上町内会	51,000
上第二町内会	36,000
長和久町内会	24,000
学区内有志募金	154,000
合計	598,518

(令和6年3月31日現在:単位円)

令和6年度 原南学区社会福祉協議会決算書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

【一般会計】

収入の部

科目(内訳)	予算額(A)	決算額(B)	差額(B-A)
1. 前年度繰越金	1,192,693	1,147,065	△45,628
2. 学区会費	143,000	140,000	△3,000
3. 助成金	575,880	560,000	△15,880
学区社協助成金	245,880	230,000	△15,880
福祉のまちづくり総合推進事業	150,000	150,000	○
活動拠点整備事業	50,000	50,000	○
ブロック連絡会議推進費	15,000	15,000	○
広報誌発行助成金	60,000	60,000	○
街頭共同募金活動費	5,000	5,000	○
取組活性化事業	50,000	50,000	○
4. 該当共同募金	63,218	50,000	△13,218
5. 活動拠点活性化支援事業	412,000	412,000	○
6. 地域団体連携支援基金 住民の支え合い	0	0	○
7. 雑収入	9,111	10,000	889
合 計	2,395,902	2,319,065	△76,837

支出の部

科目(内訳)	予算額(A)	決算額(B)	差額(B-A)
1. 総務費	44,342	58,000	13,658
会議運営費	3,600	5,000	1,400
事務所運営費	12,156	15,000	2,844
事務費	20,586	30,000	9,414
通信費	8,000	8,000	○
2. 事業費	674,950	685,000	10,050
福祉費	200,000	200,000	○
広報発行費	99,000	100,000	1,000
コミュニティ活動費	22,500	25,000	2,500
敬老会費	218,432	230,000	11,568
街頭共同募金	76,218	70,000	△6,218
ボランティア活動費	6,600	10,000	3,400
取組活性化事業費	52,200	50,000	△2,200
3. 負担金	84,000	85,000	1,000
区社協会費	69,000	70,000	1,000
区民まつり	15,000	15,000	○
4. 研修費	14,000	15,000	1,000
5. 交通費	1,000	5,000	4,000
6. 活動拠点活性化支援事業費	413,703	412,000	△1,703
7. 地域団体連携支援基金 住民の支え合い	16,842	35,000	18,158
8. 予備費	0	200,000	200,000
小 計	1,248,837	1,495,000	246,163
次年度繰越金	1,147,065	824,065	△323,000
合 計	2,395,902	2,319,065	△76,837

令和6年度 原南学区社会福祉協議会名簿

【役員・会計監査】

会長	金剛丸 襄	社会福祉協議会
副会長	沖 輝夫	中町内会
//	辻 茂樹	西町内会
//	中野 令子	民生・児童委員協議会
事務局長	中井 孝	自主防災会連合会
会計	鷹廣 純	保護司会
監査	大畠 昌巳	西町内会
監査	佐々木 仙平	中道り自治会

【理事】(役員重複者は除く)

各 会 自 治 会 長	山根 直道	上町内会
	村重 正幸	上第二町内会／防犯組合
	有本 征巳	長和久町内会
	城仙 哲宣	中通り自治会／青少協
関 係 団 体 代 表	常井 幸恵	子ども会連合会
	正木 美千子	女性会
	尾崎 公幸	体育協会
	中前 和彦	福寿会連合会
	丸山 幸一郎	原南小学校PTA
	立川 元英	公衛協／献血推進協力会

【協議員】(役員・理事・会計・監査重複者は除く)

各 自 治 内 会 長	原田 正樹	上町内会
	長本 英高	中町内会
	山田 祥司	長和久町内会
関 係 団 体 代 表	長神 守	原南交通少年団
	棟形 美和子	母子会
	花野 律子	更生保護女性会
	川本 昭	原南集会所運営委員会
経 学 驗 者 識	濱本 正志	祇園幼稚園
	小村 瑞与	原南小学校
	榎木 勉	祇園東中学校
	中村 克司	祇園公民館

専門委員会名簿(構成委員は除く)

【高齢者地域支え合い委員会】

委員長	沖 輝夫	中町内会
副委員長	中野 令子	民生・児童委員協議会
//	正木 美千子	女性会

【いきいきサロン委員会】

委員長	辻 茂樹	西町内会
副委員長	沖 輝夫	中町内会

【ボランティア委員会】

委員長	金剛丸 襄	社会福祉協議会
副委員長	中前 和彦	福寿会連合会
//	中野 令子	民生・児童委員協議会

【広報委員会】

委員長	鷹廣 純	社会福祉協議会／保護司会
副委員長	中井 孝	社会福祉協議会／自主防災会連合会

困りごと・生活支援

相談窓口ご利用ください

開設時間：13時～15時

(日曜日はお休み)

場 所：原南集会所内 社協相談室

電 話：082-962-9898

6月のいきいきサロンは、広島市東原・祇園東地域包括支援センター看護師川島佐江子様を講師に迎え、「高齢者に多い疾患」についてお話を聞きました。

高齢になると多くの脳血管疾患について、早期発見のためのセルフチェックや初期症状、予防のために心がけることなどをわかりやすく説明していただきました。

住み慣れた地域で元気に暮らせるよう、健康に気をつけていきましょう。

これからもペタンクやグラウンドゴルフ、子ども会遊びや干支を作りなど色々と計画をしていきます。



西地区

いきいきサロン

下地区

四月は少し遅めのお花見会を楽しみました。桜は散りましたが、話の花は満開でした。五月はペタ

ンクです。ルールと投げ方をアドバイスいただき、グループに分かれて競いました。天候の関係で屋内での競技となりましたが、皆さん夢中で盛り上りました。

六月は出前講座です。暑い季節に備えて包括支援センターの方を講師に迎え、「水分・栄養・介護予防」について講習会を実施しました。



上地区

今年度最初の4月、27名でカラオケに行き大いに盛り上がりました。「皆さんの歌を聴きたい」と、歌わない方も

10名近く参加して頂きました。

4月は少し遅めのお花見会を楽しみました。桜は散りましたが、今年度のサロンはみんな元気に、和

かりました。「皆さんの歌を聴く」を耳にしながら、今年度のサロンはみんな元気に、和

かりました。気ワイヤイ小さなペタンク大会でスタートしました。満開だつた桜はあつという間に走り去り、若葉の五月は恒例の「ハイモニカ演奏の集い」を

試み、演奏者の大久保さん、お三方の2本のハイモニカの見事な演奏を満喫しました。

六月は「真夏の高齢者の病気と予防について」と題して包括支援センターの先生の話に、

夏に多い高齢者の疾患の怖さと予防に熱心に耳を傾けました。七月は一変して、「カラ

中地区

5月、雨の為グラウンドゴルフ中止。6月、西山さんの軽妙な語り口で昔懐かしい曲「北上夜曲」等を合唱。その後、ビニール袋を使って座つたままでできる遊びを教えていただき、楽しい一日を過ごしました。

9月から色々と計画をしています。勿論、女子も!

